

ilo

いと

人と人、アートでつながる Oita Arts Magazine

iichiko 総合文化センター

Oita International Plaza [おおいた国際交流プラザ]

OPAM [大分県立美術館]

大分県芸術文化スポーツ振興財団 季刊広報誌

2016 SPRING vol.72 Take Free

特集 OPAM×能勢伊勢雄 シアター・イン・ミュージアム

03 九州交響楽団大分公演 インタビュー 指揮者 上岡 敏之

04 歌劇『さまよえるオランダ人』レポート

05 iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ第7回定期演奏会レポート

09 コレクションに見る 日展に集う作家たち / 生への言祝ぎ



Do you know what this is? / これはなんでしょう?

シアター・イン・ミュージアム

4/8(金)～5/8(日)

時 10:00～19:00(入館は18:30まで)、金・土曜～20:00(入館は19:30まで)

所 大分県立美術館 1階 展示室A

問 大分県立美術館 Tel: 097-533-4500

スペクタクル・シアター(ライブ・演劇公演)

● 当日券3,000円、前売券2,500円(ローソンチケットL86240)、小学生未満は無料

作品展示 ※()内は20名以上の団体料金

● 一般1,000円(800円)、大学生800円(600円)、小中高生600円(400円)、小学生未満は無料

主催: 大分県立美術館、(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 共催: 大分合同新聞社 後援: 大分県、大分県教育委員会、西日本新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、OCT大分ケーブルテレビコム 協力: 株式会社ノマル、株式会社アムス



監修 能勢 伊勢雄

1947年、岡山県倉敷市に生まれる。写真家、山崎治雄に写真を習う。1974年から現在まで岡山市のライブハウスPEPPERLANDを主宰。松岡正剛が編集した「遊」に参加。阿木謙編集の「ロックマガジン」では編集やライターを務めた。2004年、写真家、映像作家、美術展企画など多岐にわたる活動の全貌を紹介する展覧会「スペクタクル能勢伊勢雄 1968-2004」が岡山・倉敷市連携文化事業として開催される。2008年、銀塩写真家集団「Phenomena」を設立。2010年美学校岡山校を開設。銀塩写真の指導にあたる。アート・ビデオ・那須で毎年開催される「山のシチュレ」にてゲーテ色彩論・形態学、神道形態学などの講義を展開する。著書などに、写真集「能勢伊勢雄:形態学 ISEO NOSE: MORPHOLOGY」赤々舎刊/「新・音楽の解説」DU BOOKS刊/CD「高橋巖 HARMONIA」Rapid-Eye Musick Records/ 第63回(平成20年度)文化庁芸術祭参加選定作品JINMO CD+BOOK『Ascension Spectacle』Rapid-Eye Musick Records…他多数。

OPAM

THEATER IN MUSEUM

シアター・イン・ミュージアム

ENCOUNTERS BETWEEN LIVE PERFORMANCE, PHOTOGRAPHY, MOVING IMAGE, AND AVANT-GARDE ART

未完の表現の系譜とは何か? ライブ、写真、映像、前衛芸術の出会い

スペクタクル・シアター

[ライブ]

4/17(日) 現代家族(荒木みどり・吉田省念・吉田朝麻)

多田正美

4/23(土) 渡邊琢磨

4/24(日) JINMO

ザ・山崎春美

4/29(金・祝) 山内桂

4/30(土) 伊東篤宏

5/1(日) SKY SHINE:

(河端一 + liquidbiupil)

5/3(火・祝) 山本精一

5/4(水・祝) 竹村延和

5/5(木・祝) RUINS alone(吉田達也)

三上寛

5/7(土) 灰野敬二

5/8(日) .es(橋本孝之&sara)

[演劇公演]

4/16(土) 谷本進、蔭葵(ジャン・ウエン)

トークイベント(無料、4/15、22、29は要事前申し込み)

[登壇者]

4/15(金) 武田崇元+Phenomena

4/22(金) 能勢伊勢雄

4/29(金・祝) 松岡正剛

5/1(日) 宇田川岳夫+尾崎伸行

*トークイベントは無料ですが、作品展示観覧券の半券が必要です。参加ご希望の方は、info@opam.jpへ件名にイベント名、本文にお名前、ご連絡先電話番号をご記入の上お申し込みください。
*受付は先着順になります。応募者多数の場合は申し込みを締め切る場合がございます。

作品展示

[出品作家]

能勢伊勢雄

銀塩写真家集団Phenomena

(岡茂毅、片山貴文、木村匡孝、柴田聖子、能勢遊神、森美樹)

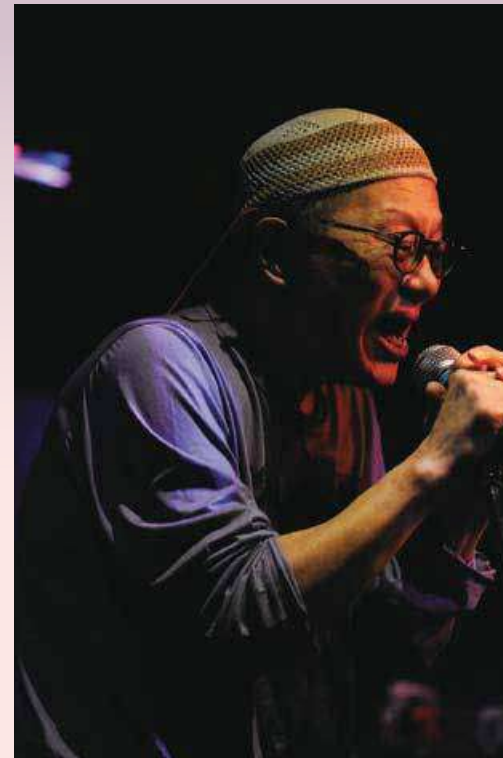
吉村益信、風倉匠、ヨシダミノル、大木裕之、小山英治

5/5(木・祝) 10:30～12:00 会場/1階 展示室A 定員/15名

サウンド・ワークショップ 講師: 一楽儀光(無料、要事前申込み)

アーティスト、一楽儀光のガイドで、次世代の音楽作りにチャレンジ! ローランドAIRAシリーズによって、楽器を使わずに生み出す音の空間を体験しましょう。

*参加ご希望の方は、info@opam.jpへ件名にイベント名、本文にお名前、ご連絡先電話番号をご記入の上お申し込みください。 *受付は先着順になります。



左/4月24日(日)出演:山崎春美 中/5月7日(土)出演:灰野敬二 Red Bull Music Academy Tokyo 2014 (Yusaku Aoki/Red Bull Content Pool) 右上/能勢伊勢雄《MORPHOLOGY #3-30》2013年 作家蔵 右中/Phenomena《フトマニクシロ・ランドスケープ 巡幸地 #11 敢都美恵神社》撮影者 森美樹 2016年(撮影年2015) 作家蔵 右下/吉村益信《反物質・ライト・オン・メビウス》1968年 大分県立美術館

学芸員さん 教えて!



木藤 野絵さん

Q. スペクタクル・シアターには、どんなアーティストが出ていますか?

A. ポップミュージックやクラシックのような、一般的な音楽ではなく、ジャンルに分けることのできない音の世界を生み出すアーティストが集まりました。自作楽器、即興演奏、詩の朗読や映像と音のコラボレーションなど、独自性の高いパフォーマンスをするアーティストばかりです。美術館で音楽を公演するのではなく、空間で音によるアートを作り出す、そんなアーティストたちにご協力いただきました。

Q. 作品展示はどんなところが見どころですか?

A. サブタイトルにある「ライブ、写真、映像、前衛芸術」のうちの、「写真、映像、前衛芸術」が作品展示を構成しています。まず、写真は、シアター・イン・ミュージアムの監修者の能勢伊勢雄さんの作品と、能勢さんが教える若手写真家グループPhenomenaの作品が並びます。映像と前衛芸術のセクションでは、大分が誇る前衛芸術家、風倉匠の貴重な映像の他、能勢さんの作品と当館所蔵の吉村益信の彫刻とのコラボレーションなどが見どころです。

Q. シアター・イン・ミュージアムのオススメの楽しみ方を教えてください。

A. 本展のイチオシであるライブや演劇公演にお越しいただきますと、あわせて作品展示もご鑑賞いただけます。耳で聴く、感じるアートと、目で見ると、両方をお楽しみいただくのがおすすめです。メインの豪華ゲストのみならず、大分や別府の若手ミュージシャンやDJたちも、会場を盛り上げます。大分で初の公演もあります。新しいOPAMの姿をお楽しみいただき、皆さまの中の新しい五感のきらめきを発見しにお越しいただければと思います。

OPAMを舞台に立ち上がる、新たな芸術空間に括目せよ!

「出会いと五感のミュージアム」をコンセプトに開催し、一周年を迎える大分県立美術館はこの春「シアター・イン・ミュージアム」という新たな試みに挑みます。「シアター・イン・ミュージアム」の「シアター」は一般的な「劇場」や「映画館」ではなく、「表現が立ち上がる場」を意味します。美術館にパフォーマンスが繰り広げられる「シアター」を組み合わせ、これまでの美術館としてのイメージを覆す、スペクタクルな空間を創り出すことを目的とします。

監修者の能勢伊勢雄は、ライブハウス「ペパーランド」を主宰する傍ら、写真や映像、音楽など多彩な表現活動を展開するマルチクリエイター。本展では自身の写真、映像作品に加え、美学校岡山校で指導する銀塩写真家集団Phenomenaの作品を出品します。また、所蔵品の展示や能勢聖紅とRHYEによる舞台装飾も見どころです。

さらに「スペクタクル・シアター」として、ライブや演劇、トークイベント等を金土日とゴールデンウィークの祝日に展開。音と光のパフォーマンスや前衛芸術家たちの貴重な映像作品、能勢伊勢雄による西洋と東洋の思想をつなぐレクチャーや松岡正剛によるトークイベント等が開催されます。

美術館という場所でも多様なイベントが繰り広げられる本展。アーティストたちの独創的な演出や、前座となる大分のミュージシャンたちのプレイが、観客の高揚感を奥底から引き出します。開館から一年。美術館という枠組みを超え、様々なジャンルの芸術が共存する異空間。大分県立美術館が日々変貌を遂げ、新たな姿になりゆく様子を、ご覧ください。

“上岡敏之”

TOSHIYUKI KAMIOKA

上岡敏之、九州交響楽団の指揮台に立つ！

ドイツのヴッパータールやザールランド等、ヨーロッパの歌劇場で多くのオペラを指揮してきた上岡敏之が、九響定期初登場の翌日、大分に来県！ プラームスが構想20年懸けたという渾身の交響曲第1番など、その真髄を聴かせます。

—指揮者として活躍中の上岡先生ですが、音楽に親しむようになったきっかけは？

通っていた幼稚園にとってもピアノが上手い先生がいたことがきっかけで、音楽を始めました。最初は作曲に興味があったの



る時、指揮者が全員病気になることがあり、たまたま自分が指揮者の代役を務めることになったんです。その時の指揮が認められ、それ以降、自然と自分が指揮をする流れになっていきました。

そんな中、ほかの劇場から誘いの声がかかったのですが、「それであれば、もう少しレパートリーを増やしてやらりたい」という旨を伝え、3年ほど待っていたできました。指揮者が自分の職業だと思いついたのはそこからです。

—指揮者として心がけていることは？

一番大事なのは自分のエゴをなくすこと。演奏家にとってはその曲の持っている本質にどれだけ迫れるかということが大切なので、自分が邪魔をしてはいけません。

ですが、高校生の頃に何種類もの楽器でいろんな表現ができるオーケストラを素晴らしいと感じ、大学は指揮科に入学しました。しかしその時は、学校での人間関係が上手くいかず嫌な思いをしました。音楽は素晴らしいと感じていたのですが、その人たちと付き合っていくのは無理だと思ったんです。それこそこの仕事は自分には向かないと思うくらいに挫折しました。

例えば、演奏家が「俺はこうしたい」と言った時は「楽譜にはそう書いてないですよ」と説明するんです。そういうことを何度も繰り返し納得してもらいながら、みなで一つの作品を作っていくんです。それは難しいことですが、完成形というものはないと思います。その時々でコンディションも違えば、スコアが読める人と読めない人、周りが見えている人といない

人がいるわけで、それをなんとか曲の世界の中に入れていかなければいけないんですよ。そこにはできるだけ自分がない方がいい。

—大分のみなさんにメッセージを！

今回の演出「交響曲第1番」を作曲したブラームスはかなり苦労した作曲家で、ベートーヴェンのようになりたければ自分のエゴも出したと、人生に葛藤していた人なんです。それに、人を信用していかないようでは人は人に期待している。難しい人なんです。彼は笑。だからこそ、ブラームスがどういう気持ちで、どういった期待をしていたのかを考えると興味深い



ですね。しかも「交響曲第1番」の作曲には20年もの歳月をかけています。その間には情勢など、様々なことが変化するわけですから、それが曲にも表れてくる。そうすると普通は統一感がなくなるはずですが、でも、彼にはそれを交響曲にまとめる才能があったんです。そういった、ブラームスの野心まで表現できたと思います。



PROFILE
1960年、東京都出身。1979年に東京藝術大学へ入学後ドイツへ留学。数々の成功を収め現在もドイツにて音楽大学の教授を務める。2003年からは日本にも活動の幅を広げ今年9月には新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督に就任予定。

INFORMATION

チケット販売 ▶ びびり先行4/24(日)、一般5/1(日)

九州交響楽団 大分公演
7/30(土)

開場/17:00 開演/17:30 ~ iichikoグランシアタ

S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、C席2,000円

※びびり割引、U25割引 (25歳以下、全席半額)

iichiko総合文化センター ☎097-533-4004

曲目 モーツァルト/協奏交響曲 変ホ長調 K.297b
ブラームス/交響曲第1番 八長調 作品68 ほか



ついに公演！ 歌劇『さまよえるオランダ人』大分公演を観た！
現代技術でさらなる輝きを放つオペラに震撼
劇作家ワグナーの初期の傑作が大分県初上陸。世界的バリトン歌手のロバート・ポークを主演に迎えたほか、日本が誇る数々の歌手が結集し、iichikoグランシアタの舞台を飾りました。



今回は歌劇『さまよえるオランダ人』

歌劇『さまよえるオランダ人』 3/26(土) @iichikoグランシアタ

悪魔の呪いを受け、永遠の真心を誓う乙女と出会うまで永遠に海をさまよう運命を背負ったオランダ人船長。ある日出会ったノルウェー船長の娘ゼンタに求婚し、彼のことを夢に見ていたゼンタはそれを受け入れるも、彼女には恋人・エリックの存在があり、そのことを知ったオランダ人は絶望し出航。ゼンタはオランダ人への真の愛を誓い海に身を投じます…。

北欧の幽霊船伝説を基にしたワグナー作曲の本格的なオペラは、大分県初の上演。装置・衣装デザイナー、ヘニング・フォン・ギールケの手により生まれた大規模で精密な船の舞臺セットの後ろには、投影装置を大型化したことにより実現した全面プロジェクションマッピングを設置。細部まで緻密に創り込まれた映像は、まるで海上で揺れているかのような躍動感や、赤い帆を張り不気味に迫りくる幽霊船の迫力を十分に感じさせてくれました。リアルな舞臺背景により、観衆はより深くオペラの世界へと惹き込まれていきました。

また、舞臺演出には、ドイツオペラ界が誇る世界的巨匠ミヒャエル・ハンペを迎え、オランダ人役に世界的バリトンのロバート・ポーク、相手役にゼンタ役をドイツの歌劇団で長年歌ってきた横山恵子が演じるなど、最高峰のキャストを揃えた今回の舞臺。オーケストラには「九州交響楽団」、合唱団には「二期会合唱団」「新国立劇場合唱団」「藤原歌劇団合唱部」が共演。ワイヤーアクションや特殊メイクなども加えられ、一層臨場感の高い舞臺となっていました。

共同制作により実現した、大規模な夢の舞臺。カーテンコールでは、びわ湖ホール、神奈川県民ホールと続いた5公演を駆け抜けたキャストたちに、惜しみなない拍手が贈られました。

ミュージカル体験 ワークショップ ♪ レポート

3/28(月)~31(木)
@iichiko Space Be リハーサル室

毎回、大好評のミュージカル体験ワークショップ。今回のテーマは「屋根の上のバイオリン弾き」！今回も歌や踊りが大好きな人たちが多数参加してくれました。

初心者でも大丈夫の先生たちが分かりやすくいろいろ教えてくれるよ



参加者・山川 健志さん



発声練習

歌唱
レッスン



振付

歌も踊りもすくなく楽しい声優になる夢に近づけるといいな



参加者・山川 雅さん



詳細はP8を見てね

次回開催は7/27(水)~31(日)

TIME SCHEDULE

10:00

リハーサル開始。本番前の最終チェックです。鉛筆で指揮の船橋先生の注意事項などを熱心に書き込みます。



指揮は船橋洋介先生です



最終チェック!!

12:30

休憩の時間。お弁当を食べたり、遊んだり...と人それぞれ。最後まで念入りに打ち合わせをしているパートも。

準備も
しがり!



13:30

アカデミッククラスによる開演前のロビーコンサート。久石譲作曲「君をのせて」などを披露しました。



14:00

いよいよ本番です！一生懸命練習した集大成を披露します。



練習の成果を発揮中!!

17:00

終演後の打ち上げ。ホッと笑顔がこぼれる楽しい時間が流れました。



緊張したけど楽しかったです!

iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ第7回定期演奏会についてこの日がいよいよやってきました！小学4年生から20歳まで、74名の団員たちはこの日のために1年間一生懸命練習に取り組んできました。朝から何かと落ち着かない様子の子どもたち。その緊張感が客席まで伝わってきます。

まずは、スメタナの連作交響詩「わが祖国」より第2曲「モルダウ」で演奏会はスタート。1,200人の聴衆を前に緊張の面持ちの子どもたちでしたが、ひとたび楽器を演奏し始めると次第に堂々とした顔つきに。息の合った素晴らしい演奏を響かせてくれました。

2曲目は、プロコフィエフの「ピーターと狼 作品67」。この曲は、ピーター、おじいさん、狩人、狼、猫、小鳥、アヒルといった主人公たちが、それぞれの特徴ある楽器で表現されています。

人たちが、それぞれの楽器によって表され、朗読を挟んで展開する物語。この曲では、団員が初めてのナレーションにも挑戦！

そして最後は、誰もが耳にしたことがある、ベートーヴェン「交響曲第5番 短調 作品67「運命」」。練習を始めた頃は、冒頭から呼吸が合わず何度も練習を重ねた曲です。本番ではバッチリと決まり、迫力あるオーケストラサウンドを存分に聴かせてくれました。

鳴り止まない拍手に応え、アンコールでは、ブラームスの「ハンガリー舞曲第5番」を披露。すべての曲を終えた団員たちに万雷の拍手が贈られました。

春からはまた新体制が始まります。来年は、どんな大人級な演奏を見せてくれるのでしょうか。乞うご期待！

第7回定期演奏会を3/27に行いました!

Junior Orchestra REPORT

ナレーションにも初挑戦!



iichikoグランシアタ ジュニアオーケストラ 第7回定期演奏会レポート

3/27(日) @iichikoグランシアタ

今年で7年目を迎えるiichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ。今回は指揮に船橋洋介先生をお招きし、スメタナ、ベートーヴェンなどの名曲に挑戦しました。



EVENT

INFORMATION

大分県立美術館 ☎097-533-4500 | iichiko総合文化センター(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 ☎097-533-4004



第18回「別府アルゲリッチ音楽祭」 ベスト・オブ・ベストシリーズ Vol.4 アルゲリッチ&レーピン室内楽コンサート

5/14(土) | 開場 17:15/開演 18:00~ | iichikoグランシアタ

未来へつながる至高の音楽との出会いを体感

子どもたちが素晴らしい音楽に触れ、様々な人と出会い、豊かな社会環境を創造していくことを目的としたアルゲリッチ音楽祭の好評企画第4弾。音楽祭初参加となる実力派ヴァイオリニスト、ワディム・レーピンを招き、アルゲリッチとの共演、川本嘉子(ヴィオラ)と辻本玲(チェロ)と共に弦楽三重奏曲を奏でます。世界中で高く評価されている至高の音は、必聴の価値あり。

出 マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、ワディム・レーピン(ヴァイオリン)、川本嘉子(ヴィオラ)、辻本玲(チェロ) 曲 ベートーヴェン/ヴァイオリン・ソナタ第9番 イ長調「クロイツェル」ほか ¥GS 席1完売0円、S席13,000円、A席10,000円、B席7,000円、C席5,000円、ユース席(小学生~22才)2,000円 問 (公財)アルゲリッチ芸術振興財団 ☎0977-27-2299 チケット販売中

ワンコインリレーコンサート Vol.2 ~バンドネオン~

500円

6/9(木) | 開場 13:00/開演 13:30~ | iichiko音の泉ホール

世界が認めた子弟の奏でる情熱的な音色

「バンドネオン」とは、アコーディオンによく似た蛇腹の形状を持った楽器で、ボタン型の鍵盤によって音を奏でる、タンゴ等で良く用いられる楽器です。今回はバンドネオンの可能性を追求する若手実力派・三浦一馬と、彼が恩師と慕う、世界で最も有名なバンドネオン奏者ともいわれるネストル・マルコーニが共演。世代・国籍を越えたバンドネオンのコラボレーションをお楽しみください。

出 ネストル・マルコーニ、三浦一馬 ¥全席指定500円 ※未就学児入場可
問 iichiko総合文化センター ☎097-533-4004

チケット販売 一般:4/30(土)



©GuillermoMonteleone

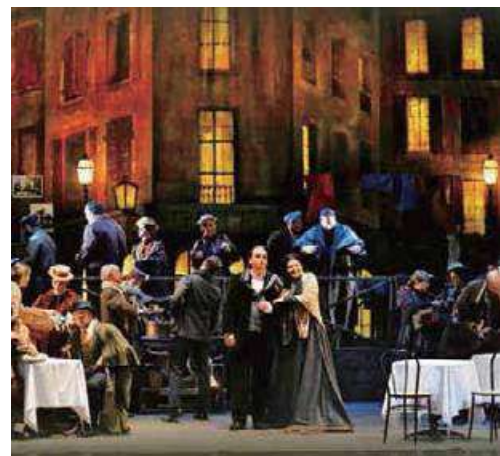


Photo by Riccardo Spinella.

ローマ・イタリア歌劇団 プッチーニ作曲 オペラ『ラ・ボエーム』 全4幕原語上演 日本語字幕付

6/22(水) | 開場 18:00/開演 18:30~ | iichikoグランシアタ

豪華絢爛な舞台上でイタリアオペラの伝統を体感

パリのアパートの屋根裏部屋で3人の芸術家の卵と貧しくも陽気な共同生活を送る詩人・ロドルフォ。ある日お針子のミミと恋に落ちるがミミは病を患っており、ロドルフォは彼女のために別れを決意。しかしミミは愛するロドルフォのもとで最期を迎えるという愛と死の物語。舞台はスカラ座の有名デザイナー、エルコーレ・ソルマーニが制作したセットを使用。臨場感あふれるステージで、イタリアの若い情熱を持った歌い手たちが青春のストーリーを演じます。

出 ローマ・イタリア歌劇団管弦楽団/合唱団 ¥GS席15,000円、S席12,000円、A席9,000円、B席6,000円、学生席3,000円 問 大分合同新聞社コミュニケーション開発局 ☎097-538-9647 チケット販売中

ミュージカル体験 ワークショップ

7/27(水)~31(日) | iichiko Space Beリハーサル室

歌って踊って! 楽しいミュージカル体験!

ミュージカルの稽古を実際に体験してもらうワークショップ。講師に野口アキラ、岡崎亮子を迎え、ミュージカル『オリバー』より『オリバーのマーチ』、ミュージカル『王様と私』より『Getting to know you』などに挑戦します。対象は小学生の部、中学・高校・大学生の部、大人の部。気軽にご参加ください。

¥一般3,000円、大学生以下2,000円
問 iichiko総合文化センター 企画普及課 ☎097-533-4004



©Hiroyuki Hirai

過去に実施したアクションペインティングの様子

大分県立美術館 開館1周年!

4/24(日)~5/5(木・祝)

アニバーサリーを祝う、楽しいイベント目白押し!

大分県立美術館は、この4/24(日)に開館1周年を迎えます。その記念として、大分県立美術館とiichiko総合文化センターでは、4/24(日)からゴールデンウィークまでの期間中、美術館西側広場をマーケットにしたり、ガラス水平折戸を開放したりしながら、様々なイベントを実施いたします。是非、お越しください。

主なスケジュール(予定)

4/24(日)

▶美術館1階アトリウム折戸開放(11:00~12:30)予定
11:20~...アルケミストと佐伯市米水津の小学生による合唱
12:00~...府内丑舞会によるアトラクション

4/29(金・祝)、30(土)

▶美術館内、西側広場 折戸開放(11:00~14:00)予定
11:00~16:00...アート系および食事等のマーケット
10:30~15:30...教育普及ワークショップ(創作広場、2階アトリエ、3階コレクション展示室)、教育普及活動
展示(4/22~5/5の間、2階アトリエ、体験学習室)

5/4(水・祝)

▶iichiko総合文化センター1階アトリウムプラザ
12:00~...小中学生合唱団による合唱
12:30~...アウトリーチ指導者佐藤広美(ソプラノ)実技指導、共演
13:30~...ワンコインリレーコンサート~ピアノ~(音の泉ホール)アーティスト 宮谷理香

5/5(木・祝)

▶iichiko総合文化センター1階アトリウムプラザ
12:00~17:00...アトリエうむ遊園地



©Akira Muto

ワンコインリレーコンサート Vol.1 ~ピアノ~

500円

5/4(水・祝) | 開場 13:00/開演 13:30~ | iichiko音の泉ホール

知的で美しい音色に魅せられる極上の演奏空間

様々なジャンルの音楽を演奏者の話を交えながら楽しむことのできるコンサート企画。楽曲の構成力と表現豊かな演奏に定評のある宮谷理香さんは、竹田市内の中学校や高校でボランティア訪問演奏会を開いたり、久住での東日本大震災復興を願うコンサートに出演するなど、大分との縁も深いピアニスト。華やかなステージと親しみのあるトークで皆さんの心を魅了します。

出 宮谷理香 曲 ショパン/バラード第1番 ト短調作品23ほか ¥全席指定500円 ※未就学児入場可
問 iichiko総合文化センター ☎097-533-4004

チケット販売中

アトリエうむ遊園地 ~ARTS(音楽と美術)がうみだすキッズパーク~

無料

5/5(木・祝) | 12:00~17:00 | iichikoアトリウムプラザ

見て、触れて! 親子で楽しむアートな1日

iichikoアトリウムプラザに、アート(音楽と美術)をテーマにした1日限りのキッズパークが出現! アートゾーンではメイクとコスチュームで動物になりきる「動物ごっこ なりきり隊」や手作りおもちゃで遊べるコーナーを設置。音楽ゾーン(メインステージ)では楽器やミュージカルの体験コーナーや、別府大学短期大学部食物栄養科学生で結成された「育ドル娘」や大道芸のパフォーマンスステージなど、楽しいイベントが開催されます!

¥無料(対象:0才から小学生) 問 iichiko総合文化センター ☎097-533-4004



*写真は2015年12月23日に開催されました「ハッピーキッズクリスマスinグランシアタ」のものです

身体のワークショップ
バンブー・ボディ

日常の中で意識することの少なくなった“身体と感覚”に向き合うワークショップの第二弾。コンテンツボランティアスカンパニー86B210(鈴木富美恵、井口桂子)の2人を講師に迎え、じっくり自分の身体を感じるコースと、少しでも積極的に身体を使うコースを開催。当館の教育普及グループのバンブー・トイを身体と空間を結びつける素材として積極的に活用して、新たな視点を生み出しました。教育普及グループでは、このような身体と感覚を活性化させる美術体験ワークショップをこれからも開催します。



2/11
(木・祝)

身体と感覚に向き合う
ワークショップを開催



▲年末から年始にかけて、神輿の特別展示も行われました



▲当館スタッフも着物でお出迎え! photo by Jaeho Jung

1/1(金・祝)
1/3(日)

美術館で
ハッピー
ニューイヤー!

お正月特別企画

大分県立美術館は年中無休。年末年始も多くの皆さまにご来館いただきました。美術館にとっては、初めてのお正月。期間中は、「神々の黄昏」展を鑑賞すると駐車料金(大分県立美術館、iichiko総合文化センター)が3時間無料になるほか、着物姿で来館すれば、同展を同伴者の方1名とともに無料で鑑賞できる特典をご用意しました。また、1/2(土)には、先着100名の方に記念品が進呈されるなど様々な企画でお迎えました。

OPAM REPORTS

Going a Traveling

新年を迎えまた新たな旅へ

大分県立美術館で開催したイベントをご紹介します

トークイベント
大分が誇る若手彫刻家
森 貴也を斬る VS. 新見

第11回大分アジア彫刻展で大賞を受賞した「境界」が本展に展示されている。別府市在住の彫刻家・森 貴也さんと当館館長の対談が開催されました。各地の展覧会に招かれる中で、多くの方と関わり合いながら制作をすることも多いという森さん。作品の写真や制作工程の映像を交え、創作活動に臨む自身の想いなどを紹介しました。彫刻家としての原点や制作過程の裏側も垣間見られる、興味深いイベントとなりました。



2/28
(日)

瑞々しい感性と発想力
若手クリエイターに対面!

トークイベント
大分が誇るコレクター
二宮 健を斬る VS. 新見

大分市在住のコレクター二宮 健さんと当館館長の対談が開催されました。少年時代から美術館に興味を持ち、蒐集をはじめたという二宮さん。大分の美術を中心にしたコレクションは、現在1,200点を超え、集めた作品を多くの方々に見てもらうため、公的な施設への寄託、寄贈等も積極的に行っています。今回、二宮さんには美術品蒐集にまつわる様々な裏話を交えながら、自身のコレクションの歩みとそれをきちんとした形で後世に残したいという将来の夢を大いに語ってもらいました。



3/13
(日)

少年時代からの審美眼に
大分の未来をみる

身も心も!
現代アートに恋い焦がれて
一利岡コレクション+大分アジア彫刻展
関連イベント



2/14
(日)

「ふわふわっ」な
天使の羽がいっぱい

アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!
エンジェル・パタパタ

いつもは2階アトリエで、展覧会を見た後、手を動かして美術館の思い出がより深くなるように実施している、どなたでもワークショップ。今回は「身も心も!現代アートに恋い焦がれて」展を見た後の来館者を対象に、3階展示室B出口付近で行われました。まずは一緒に展覧会の作品を見て楽しみ、その後、天使の羽をモチーフに、切り紙を行い、プレス機を使ってのエンボス加工を体験。フワッとした羽がたくさんできあがりました。



岩澤重夫 <天響水心>(部分) 1990年 株式会社大分銀行寄託



藤本東一良 <ノルマンディの浜> 1976年 江藤純平 <母子像> 1962年 南壽敏夫 <聚落> 1996年

コレクションに見る
日展に集う作家たち

休展日なし

5/18(水)~6/5(日) | ▶大分県立美術館 3階 展示室B

巨匠から新鋭まで実力派が勢揃い

明治40(1907)年の「文展(文部省美術展覧会)」創設から100年以上にわたって、わが国を代表する総合美術展として多くの才能あふれる作家を世に送り出してきた「日展」。大分からも数多くの美術家がここを舞台に活躍しました。今回の展覧会では、日本画の岩澤重夫、正井和行、洋画の江藤純平、江藤哲、中山忠彦、陶芸の河合誓徳ら、日展の中核を担った実力派の見応えのある作品が勢揃い!ぜひこの機会にご覧ください。

大分県立美術館 ☎097-533-4500

関連イベント

ギャラリー・トーク(申し込み不要、要展覧会観覧券)

日時 5/20(金)、6/3(金)18:30~19:30、5/28(土)13:30~14:30
場所 大分県立美術館 3階 展示室B

1日ワークショップ「ザアーツとゴアーツと!」(要事前申し込み)

水の表情を追いかけて岩澤重夫の作品を中心に鑑賞するワークショップ。水風船で遊んだり、ビニールシートの川を作ったり、全身びしょ濡れになりながら水を体感します。

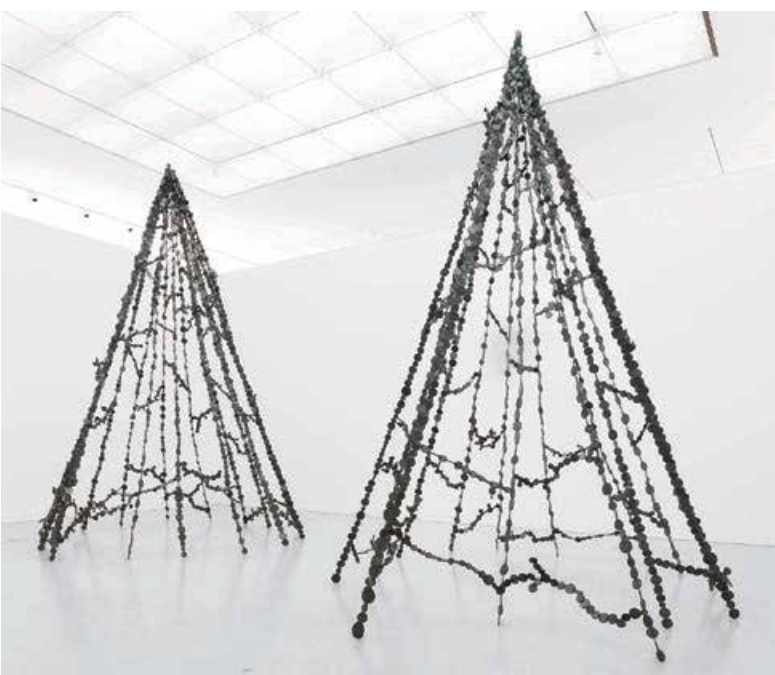
日時 5/21(土)10:30~16:30 対象・定員 小中学生15名程度
場所 大分県立美術館 2階 アトリエ、創作広場(屋外) 参加費 500円

申し込み:ワークショップ名、参加者氏名(ふりがな)、年齢、郵便番号、住所、電話番号を記入の上、メール(enomoto@opam.jp)、往復ハガキ、FAX(097-533-4530)のいずれかで申し込みください。

土曜アトリエ みる、つくる、かんじる(申し込み不要)

5/28(土)「水めぐり」
水の表現に注目して作品を鑑賞します。
6/4(土)「オシャレさん、こんにちは」
作品に登場する人物の服装に着目して作品を鑑賞した後、紙で簡単な服を作ります。

時間 10:30~12:00(4歳以上の未就学児とその保護者)、14:00~15:30(小学生から一般)
場所 大分県立美術館 2階 アトリエ
対象・定員 4歳以上の未就学児とその保護者、小学生から一般それぞれ15名程度
参加費 無料



1.



2.

3.

ことほ
生への言祝ぎ

休展日6/20(月)、7/4(月)

—インスタレーション、十二の柱+出会いのパフォーマンス—

6/11(土)~7/18(月・祝) | ▶大分県立美術館 1階 展示室A

「出会いと五感」をテーマに
多彩な現代アートのコラボレーション!

「出会いと五感のミュージアム」を標榜する当館を舞台に、国内外で活躍するアーティストたちの表現が響き合う祝祭空間を現出させる試み。「インスタレーション、十二の柱」は、造形作家たちが、人々の生活である日々の営みに対する賛美=「言祝ぎ」をオブジェやインスタレーションであらわします。「出会いのパフォーマンス」は、ウィーンを中心に4名のパフォーマーが、大分の地霊にインスピレーションを得た祭祀を展開。

大分県立美術館 ☎097-533-4500

1. 青木野枝 <ふりそそぐものたちII> 2012年 豊田市美術館でのインスタレーション Photo by Tadasu Yamamoto courtesy of HASHIMOTO ART OFFICE 2.[右] 戸谷成雄 <森 2015 I> 2015年 個人蔵 [左] 戸谷成雄 <森 2015 II> 2015年 個人蔵 photo by Shigeo Muto 3. 藤本由紀夫 <The Music (four-panel folding screen)> 2013年 Copyright the artist. Courtesy to ShugoArts



世界とつながる!

おおいた国際交流プラザNEWS



TOPICS 01



2/4(木)
国際人材育成推進事業
「訪日教育旅行に伴う学校交流」を実施
 開催場所: 学校法人岩田学園 岩田中学校・高等学校

訪日教育旅行に訪れた中国山東省臨沂第十二中学校3年生の生徒36名、教職員4名が岩田中学校で交流を行いました。授業に参加した後、グループに分かれて岩田中学校の3年生と文化・慣習の違いや身近な学校生活の話をするなど英語で楽しく交流しました。交流終了後バスの中から手を振る訪問団の生徒達に岩田中学校の生徒達が見えなくなるまで手を振る姿が印象的でした。



TOPICS 02



2/27(土)
国際理解講座
「ブータン王国“幸福”のヒミツ」を開催
 開催場所: 大分県立美術館・2F研修室

ブータン王国をテーマとした国際理解講座。当講座としては初めての美術館開催でしたが、約100名が参加し、ブータンの文化や歴史を学びました。講師は、ブータン出身で立命館アジア太平洋大学(APU)の留学生、ナワンさん。ブータン人が日本に親しみを持っていることや、国民の幸福実現を目指す「国民総幸福量(GNH)」という考え方などについて話をいただきました。これからもブータン王国から豊かな文化や幸福に生きるヒントを学んでいきたいですね。



▲美術館1階では、講師らによる展示「幸せの秘密～ブータンの色～」も行われました

TOPICS 03



3/12(土)
外国語図書の
無料配布を開催
 開催場所: おおいた国際交流プラザ

プラザが所蔵する書籍や寄贈された図書を無料で持ち帰ることができる毎年大人気の企画が開催されました。今年は英語や日本語、フランス語など多言語の図書を約300冊以上用意。小説や図鑑など種類も様々で、中には図書館にも置いていないような珍しい本も。親子連れや夫婦での参加者も多数。好きな本を見つけて嬉しそうに持ち帰る姿が多く見られました。



COUNSELING STAFF

タガログ語の相談員さんをご紹介します

毎月第1土曜と第3火曜に、タガログ語の無料相談を開催。結婚や子育て、子どもの呼び寄せなどについての相談や、パスポート更新手続きができる日もあります(不定期・要予約)。相談者の気持ちを大切に、問題解決のために動いていきます!



タガログ語相談担当 吉武ロドラさん

一人で悩まずに一緒に解決していきましょう!

PLAZA INFORMATION

国際交流研修会を開催

「多文化共生の地域づくり」について講演を行い、多文化共生についての認識を深めるための、県内関係団体等を対象とした「国際交流研修会」を開催します。国際交流について興味がある方は、ぜひご参加ください。

- 5/21(土) 14:00~16:00
- iiichiko総合文化センター B1F 映像小ホール
- おおいた国際交流プラザ ☎097-533-4021

EVENT SCHEDULE

4~6月の無料相談

在住外国人のための無料相談

☎13:00~16:00

開催日 4/20(水)、5/18(水)、6/15(水)

タガログ語無料相談

☎13:00~16:00 ※4/30(土)のみ9:00~17:00

開催日 4/2(土)・30(土)、5/7(土)・17(火)、6/4(土)・21(火)

中国語無料相談

☎10:00~13:00

開催日 4/7(木)・14(木)・21(木)・28(木)、5/12(木)・19(木)・26(木)、6/2(木)・9(木)・16(木)・23(木)・30(木)

入国・在留国籍手続等無料相談

☎13:00~16:00

開催日 4/3(日)、6/5(日) ※5月はなし



アクセスしてね!



4~6月のイベント

4月

17日(日) ☎14:30~16:30 ※時間内は出入り自由

申込不要 無料

2016年度春募集体験談&説明会

「青年海外協力隊」をはじめとするJICA海外ボランティアの春募集期間中の説明会。

◎コンパルホール3F会議室304
 ◎JICAデスク大分(佐保) ☎097-533-4021

23日(土) ☎15:00~18:00

国際理解講座 映画『ニジェール暮らし』上映会 & 出張協力隊ナビ

◎iiichiko総合文化センター B1F 映像小ホール
 ◎JICAデスク大分(佐保) ☎097-533-4021

5月

18日(水) ☎18:30~20:00 ※時間内は出入り自由

青年海外協力隊ナビ@おおいた

◎iiichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ
 ◎JICAデスク大分(佐保) ☎097-533-4021

6月

8日(水) ☎18:30~20:00 ※時間内は出入り自由

青年海外協力隊ナビ@おおいた

OPAM
 「ミュージック・イン・ミュージアム」vol.7
 小林道夫
 チェンバロ・リサイタル

1/10 (日)

優美に響き渡る
 軽やかで華やかなチェンバロの音



ホワイトデー・スペシャル・イベント
 館長特別企画ワークショップ
 アート・フードをあなたへ

バレンタインのお返しの日、ホワイトデー。この日に「H.W.L. takemachi」(大分市中央町)で新見隆館長からびび会員の皆さまに楽しいイベントをご用意しました。「神々の黄昏」展で九州初公開となった《ヌーダ・ヴェリタス(真実の裸身)》の作者、グスタフ・クリムトゆかりの地であるウィーンの景色などを、写真と共に紹介。館長プロデュースによる大分食材を使ったウィーン風の料理を味わった後、OPAMへ移動し館長の解説付きで展示を見学しました。



3/12 (土)

ウィーンの景色に料理に...
 館長からの愛のお返し!



OPAM
 「ミュージック・イン・ミュージアム」vol.6
 宮田まゆみ[笙]
 一現代音楽作曲家 細川俊夫を奏でる

1/9 (土)

まるで天からの贈り物
 笙の調べに酔いしれたひととき



バレンタインデー・スペシャル・イベント
 みる・きく・つたえる

バレンタインデーに、大分県立美術館の新見隆館長からびび会員の皆さまへ、日頃の感謝の気持ちを伝えました。ギャラリーツアーの後は館長室へご招待、そして、カティア・ブニアティシヴィリのピアノコンサートを楽しみました。その後iiichikoグランシアタ1階ロビーで軽食と飲み物を囲みながら新見館長と歓談。iiichiko総合文化センターの中山欽吾館長も同席し、日頃の想いや要望も飛び出し、貴重な体験にあふれたイベントとなりました。



2/14 (日)

五感で楽しめる
 特別な体験をプレゼント!

3/26 (土)

『さまよえるオランダ人』バックヤードツアー

舞台裏の秘密を大公開

本番前のバックヤードへ潜入

大分県初公演のワーグナー歌劇「さまよえるオランダ人」。その開演直前の舞台裏を案内するバックヤードツアーを開催しました。中山館長から見どころ講座を受けたのち、開演前の緊張感漂うホール内へ。オーケストラピットを覗いたり、実際に舞台上のセットに立って会場を見渡したり、衣装がずらりと並んだ控室前やセット裏の仕組みを見学するなど、普段は見られない場所に参加者は大興奮。舞台を違う視点からも楽しめる、新鮮なひとときとなりました。



BIVI BACKYARD TOUR

BIVI REPORTS

Bivi-Do

び

びで花開く芸術体験

大分県芸術文化友の会「びび」のレポートです

施設利用者の声

iichiko 総合文化センター

施設利用レポート

音の泉ホール

iichiko総合文化センター内のシューボックス型コンサートホール。客席数は710席を有し、室内楽や独奏などのクラシックコンサート、舞台転換を伴わない演劇などの舞台芸術でご利用いただけるほか、講演会や各種大会の開催も可能です。利用日のおよそ15カ月前から受付開始。まずは気軽にお問合せを。

利用目的

第21回 とのやま保育園発表会「ヒーローは君だ」



以前は他のホールを利用していましたが、そこが閉鎖したのをきっかけに7年ほど前から利用しています。大分市内で1,000人規模の来館に対応できる施設はあまりないし、ここは街中に立地していて、多くの方に周知されている場所なので便利もいいですね。また、他施設と比べて利用の抽選時期も早いので、スケジュールを早く決められるのもうれしいです。ホール内もキレイで声も良く響くので、1年に1度の舞台を楽しみにしている親御さんにも大変喜んでいただけます。

■とのやま保育園 園長 弘中 達也さん

☎ iichiko総合文化センター 施設課
☎097-533-4003

OPAM 大分県立美術館

Oita Prefectural Art Museum

施設利用レポート

大分県立美術館1階 展示室A

大分県立美術館1階中央に位置する広々とした展示室。全面利用のほか、1/2や1/4などに区切ったスペース貸し出しも可能で、自然光のような明るさを均一に保つ「ルーバー光天井」や、床の隙間から緩やかな空調を行う「全面床吹き出しパネル」などの設備が快適な展示会場です。

利用目的

「第4回大分の新女流書展一輝きのちつないで」



大分県美術協会書道部会の役員(会長)をしていたので、設計・建設の時から注目していました。展示室内は明るくて天井が高く、長さ5m近い超大作も飾ることができたのでやりがいも大きかったです。係の方の案内でOPAMの企画展など同日に開催されている催しからの展示を見に来てくれる方も多く、協力体制も整っていてありがたかったです。話題性のある美術館なので視察に訪れていた韓国経済界の方が芸術文化交流を申し出て下さり、芸術的な縁が多いのも魅力だと感じました。

■大分の新女流書展の会 会長 西村 桃露(とうか)さん

☎ 大分県立美術館 美術館管理課
☎097-578-6435

おおいたホールナビ

(大分県公立文化施設協議会加盟館が主催する舞台芸術公演情報)

OITA HALL NAVI



4/19(火) 14:00開演/14:30終演(予定)

平和市民公園能楽堂連携事業

藤原道山×SINSKE 公開収録ミニコンサート

☎ 尺八:藤原道山、マリンバ:SINSKE ● 無料 所 ホルトホール大分 ☎ ☎097-576-8877

4/24(日) 14:00開演

ホルト季節のプログラム vol.1

ことばプロジェクト part.3 ホルト朗読会「春のうららの朗読会」

● 無料 所 ホルトホール大分 ☎ ☎097-576-8877

5/1(日) 15:00開演/18:00終演(予定)

別府アルゲリッチ音楽祭

音楽祭オープニング「大分県出身若手演奏家コンサート」

● 無料(要整理券) 所 別府ビーコンプラザ「国際会議室」 ☎ ☎0977-27-2299

5/5(木・祝) 15:00開演

DRUM TAO 新作舞台「舞響～踊る○太鼓」プレビュー公演

☎ DRUM TAO ● 全席指定6,000円

所 日田市民文化会館「パトリア日田」 ☎ ☎0973-25-5000

5/7(土) 16:30開演/18:30終演(予定)

別府アルゲリッチ音楽祭

「アルゲリッチ ショスタコーヴィチを弾く～オーケストラ・コンサート～」

☎ マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、辻本憲一(トランペット)、高関健(指揮)、広島交響楽団(管弦楽)、清水高師(ゲストコンサートマスター)、川本嘉子(ゲスト首席ヴィオラ奏者)

● GS席15,000円、S席13,000円、A席10,000円、B席7,000円、C席5,000円、ユース席2,000円(小学1年生～22才)

所 別府ビーコンプラザ「フィルハーモニアホール」 ☎ ☎0977-27-2299

5/14(土)・15(日) 14日18:00開演/20:00終演(予定)・15日17:00開演/19:00終演(予定)

小田和正 全国ツアー 「KAZUMASA ODA TOUR2016 君住む街へ」

☎ 小田和正 ● S席8,640円、A席7,560円

所 別府ビーコンプラザ「コンベンションホール」 ☎ ☎092-714-0159

5/23(月) 18:30開演/20:30終演(予定)

劇団東演「検察官」

● 会員制大人:入会金3,000円、会費2,000円/月、大学生:入会金1,500円、会費1,500円/月
小中高生:入会金1,000円、会費1,000円/月

所 別府ビーコンプラザ「フィルハーモニアホール」 ☎ ☎0977-26-7111

5/28(土) 14:00開演

ホルト季節のプログラム vol.2 「新緑コンサート」

☎ 松林紗代(CI)、水賀総学(Pf)、白沢あいり(Vc)

● 無料 所 ホルトホール大分 小ホール ☎ ☎097-576-8877

6/12(日) 14:00開演/16:00終演(予定)

別府市民フィルハーモニア管弦楽団 定期演奏会

☎ 別府市民フィルハーモニア管弦楽団 ● 一般1,000円、学生500円

所 別府ビーコンプラザ「フィルハーモニアホール」 ☎ ☎0977-26-7288

6/19(日) 15:30開演/17:30終演(予定)

友近プレゼンツ 水谷千重子ありがとうコンサートin大分

☎ 水谷千重子 ● 全席指定5,400円

所 宇佐文化会館・ウサノピア 大ホール ☎ ☎0978-33-3100

※チケットは売り切れの場合もあります。各施設にお問合せください。

A

清島アパート

NPO法人BEPPU PROJECTが運営するアパート。毎年公募によって選ばれた全国各地のアーティストが居住・制作環境として活用し、多様な企画も催されています。(見学の場合は2日前までに要予約)



☎ 別府市末広町2-27
☎ BEPPU PROJECT
☎ ☎0977-22-3560

B

platform04 SELECT BEPPU

築100年の長屋を改装して作られたセレクトショップ。2階ではマイケル・リンの襦袢も鑑賞可。

● 100円(襦袢鑑賞料)



撮影:久保貴史
☎ 別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」実行委員会
☎ 別府市中央町9-33
☎ ☎11:00～18:00
☎ ☎0977-80-7226

C

岡本太郎の壁画

JR別府駅からも眺めることができる岡本太郎制作の巨大壁画。「緑の太陽」と名付けられたこの作品は、信楽焼の陶板で作られ、大阪万博開催前年の1969年落成。



☎ 別府市田の湯町15
☎ サンドラッグビル

D

別府ビーコンプラザ

アルゲリッチ音楽祭の会場でもあるこの施設は、国際会議やコンサート、スポーツイベントまで対応する多目的施設。約1200人収容のフィルハーモニアホールは、日本でも珍しい馬蹄形ホール。



☎ 別府市山の手町12-1
☎ ☎0977-26-7111

E

しいき アルゲリッチハウス

世界的ピアニスト、マルタ・アルゲリッチを顕彰し、クラシック音楽の殿堂となるサロン。素晴らしい音響をそなえ、芸術を通じ、サロン文化と育みの拠点となります。



☎ 別府市野口原3030-1
☎ ☎0977-27-5800



今回のテーマ

「アルゲリッチ音楽祭」の誕生の地、別府をめぐる!



©Rikimaru Hotta

春の県内公立館の特別展開催情報

※休館日等は各施設にお問合せください

アートプラザ

☎097-538-5000

所 大分市荷揚町3-31
☎ 9:00～22:00
(3F磯崎新建築展示室～18:00)

ARTPLAZA 磯崎新パネル展

～4/17(日)10:00～18:00

大分市出身の国際的建築家・磯崎新氏の業績を紹介する展覧会。作品紹介パネルの他、関連DVDの上映も行います。



大分県立先哲史料館

☎097-546-9380

所 大分市王子西町14-1

☎ 9:00～17:00

新収蔵史料展

5/14(土)～6/26(日)

平成27年度中に、寄贈・寄託により収蔵した史料を広く紹介し、今後の調査研究等に役立ててもらえることを目的として開催される企画展。

大分市歴史資料館

☎097-549-0880

所 大分市国分960-1

☎ 9:00～17:00(入館～16:30)
● 大人200円、高校生100円、中学生以下無料

テーマ展示I「ハレの日の酒」

4/30(土)～6/26(日)

結婚や花見などのハレの日には多くの人が集まり、ごちそうを食べ、酒が飲み交わされました。本テーマ展では、多様な酒道具具や、酒宴を彩った酒器、絵画資料などを交えながら、ハレの日のお酒について紹介します。



竹田市立歴史資料館

☎0974-63-1923

所 竹田市竹田2083

☎ 9:00～17:00(入館～16:30)

たのむらちくでん

田能村竹田生誕記念展

「田能村竹田に憧れて～竹田生まれの豊後南面の画家たち～」

4/29(金・祝)～6/12(日)

田能村竹田生誕240年を記念した特別展です。田能村竹田にはじまり、豊後の地に深く根付いた「豊後南面」の文化、田能村竹田の若き日の作品の他、竹田生まれの南画家たちによる「豊後南面ワールド」をご堪能ください。

● 200円、中学生以下無料



大分県立歴史博物館

☎0978-37-2100

所 宇佐市高森京塚

☎ 9:00～17:00

(入館～16:30)

● 310円、高大生150円、中学生以下無料

れきはくの刀

～5/15(日)

歴史博物館が所蔵する郷土の日本刀を多数展示し、その美しきとともに歴史と文化についても紹介。会場内で写真撮影も可能です(フラッシュは禁止)。

ジオパークと大地の鼓動

6/3(金)～9/4(日)

自然公園「日本ジオパーク」に認定されている姫島や豊後大野の歴史・文化をはじめ、火山噴火や地震の災害、温泉や石造物の文化など大地からの恵みの歴史や文化を紹介します。



大分市美術館

☎097-554-5800

所 大分市上野865

☎ 10:00～18:00

(入館～17:30)

大分のアートシーン

CIAO! *進世代、の胎動

～5/8(日)

大分のアートシーンに刺激を与え、魅力ある活動を展開する若手アーティストの絵画、彫刻、インスタレーションなどを紹介する展覧会。関連イベントとして、出品作家による座談会やワークショップなども実施します。

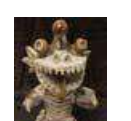
● 500円、高大生300円、中学生以下無料

画業20周年 片岡鶴太郎展 遷曆紅

5/13(金)～7/3(日)

俳優・タレントとして様々なメディアで活躍を続ける一方で墨彩画や陶芸、書等の作品制作に取り組み芸術家でもある、片岡鶴太郎氏。絵画、書物絵付け、陶器等の作品約130点を展示し、20年間の画業の全容を紹介します。

● 1,000円、高大生700円、中学生以下無料



中野マーク周作(怪獣)



(金魚)二曲屏風、2014年 ©オギノマネージメント コーポレーション

朝倉文夫記念文化ホール

☎0974-72-1300

所 豊後大野市朝地町池田1587-11

☎ 9:00～17:00(入館～16:30)

● 大人200円、小中学生100円

※朝倉文夫記念館入館者は無料

日本画友の会結成35周年記念

宮崎喜恵と日本画友の会展

4/28(木)～5/15(日)

1981年結成の「日本画友の会」を主宰する日本画家・宮崎喜恵と、その会員による日本画約70点を展示。これまでの大分県の日本画の歩みを振り返るとともに、日本画のさらなる振興を願う企画展です。

椿紫 佐藤珠幸 陶展～JAZZと茶の器たち～

5/28(土)～6/12(日)

地元豊後大野市在住の陶芸作家、佐藤珠幸の作品展。所属する東陶会の展覧会など、県内外で作品を発表し、活動しています。今回は「茶の器」をテーマに展示予定。楽場展も同時開催。



宮崎喜恵(大地)

別府市美術館

☎0977-67-0189

所 別府市上人ヶ浜町1-1

☎ 9:00～16:00(入館～15:30)

● 一般100円、小中学生50円、小学生未満・70歳以上無料

クレヨンしんちゃん原画展

5/1(日)～15(日)

アニメ「クレヨンしんちゃん」の原画や関係資料などを見ることができます。

木村利三郎版画展I

5/18(水)～6/2(木)

別府市美術館所蔵の木村利三郎(1924～2014)の「都市」を題材とした版画40点を展示します。



木村利三郎 (CITY359 NEW YORK)

びびメンバー限定イベント

お問合せ・申し込みは 友の会びび ☎097-533-4025

BIVI-DO Vol.28

津久見椋の実少年少女合唱団
第37回定期演奏会 ご招待 (先着100名)

5/3 (火・祝) 14:30~ 対象 KOTOBUKI

所 iichiko音の泉ホール ※応募期間~4/30(土)18:00まで(先着順)

1979年に津久見市の生涯学習の一環として発足した「津久見椋の実少年少女合唱団」。現在、100名を超す団員が、子どもでなければ表現できない児童合唱の世界を迫り、「より楽しく美しく」を目標に頑張っています。子どもたちの清々しい歌声をお楽しみください。



BIVI-DO Vol.29

アーティスト交流会
~宮谷理香さんを囲んで~

5/4 (水・祝) 17:30~

対象 KOTOBUKI

所 竹西ロジクバー (大分市中央町)
¥4,000円 (飲食代)

「ワンコインリレーコンサート」の第1回目の出演者である宮谷理香さんを囲んで、公演後に交流会を開催します。その日の演奏の感想や、音楽家(ピアニスト)としての生活など、普段は接することのできないアーティストと交流していただきます!



©Akira Muto



大分県芸術文化友の会
OITA PREF ARTS & CULTURE MEMBERSHIP

メンバー募集!

びびって?

大分県立美術館(OPAM)とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの皆さんに楽しんでもらうメンバーシップです。



太田旗店との
コラボ風呂敷

メンバーステージ	KOTOBUKI	TAKASAGO	UME	MEJIRO
年会費	10,000円	5,000円	2,500円	無料

※メンバー期間は入会日または更新日から1年経過した日の属する月の月末までです。

▲友の会びびのKOTOBUKIに更新、ランクアップされた方にオリジナル風呂敷をプレゼント!
※更新期限内に手続きをされた方のみ対象です。

有料会員特典内容の一例

特典1: 先行予約 特典2: チケット割引	iichiko総合文化センターが主催、共催または指定する公演のチケットが一般発売前に10%割引等メンバー価格で購入できます。 ※主催の公演であっても、公演やチケットの種類によっては特典の内容が異なる場合があります。
特典3: 鑑賞割引	大分県立美術館(OPAM)主催の企画展の無料鑑賞や内覧会ご招待など。
特典4: 駐車券進呈	メンバー有効期限内、KOTOBUKI25時間(5,000円分)、TAKASAGO10時間(2,000円分)の駐車サービスを受けられます。
特典5: 各種サービス	アーティストとの交流会等の各種イベントご招待、大分オアシスタワーホテルや県内店舗優待サービスなど。

◎入会は随時受け付けています。 ◎メンバーズカードは、会費の納入を確認後、1~2週間後に郵送いたします。いったん納められた会費の払い戻しはいたしません。
◎特典内容はメンバーステージによって異なります。

[問合せ・申込先]

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 友の会びび ☎870-0029 大分市高砂町2-33 tel.097-533-4025 / fax.097-533-4050

申込方法等の詳細はHPへ。 <http://www.opam.jp/bivi> びび友の会 E-mail bivi@opam.jp



ピンクのステッカーを提示しているお店が「びびSHOP」の目印。
メンバーズカードを提示すると、それぞれの店で特典が受けられます。
※KOTOBUKI/TAKASAGO/UMEメンバーのみ



ホテル
ニューツルタ
「二條泉入浴プラン」
利用の方に
バスタオル
貸出サービス

☎0977-22-1110

所 別府市北浜1-14-15 営 15:00~21:00
休 なし※繁忙期は利用できない場合あり
P 50台



bartroublee
Bar
Train Bleu
ドリンク注文の方に
アミューズ
ひと皿サービス

☎0977-27-5599

所 別府市駅前町13-2
営 18:00~深夜1:00
休 不定 P なし

今回の表紙... チェンバロ



バロック時代を代表する鍵盤楽器「チェンバロ」。ホール所蔵のチェンバロは、1998年製フォン・ナーゲル社(フランス)のもの。二段鍵盤になっており、優雅で繊細な音色が特長。美しい花の装飾も施されています。

